

世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 世界史上の宗教の役割について述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。(配点 24)

A ある美術館で開催している「清朝展」を見学に訪れた先生と生徒たちが、会話をしている。

図1

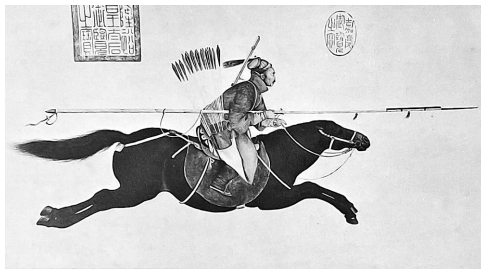


図2



先生：ここからは、清の時代の絵画が展示されています。

山本：図1は、私が知っている中国絵画とは少し違うような気がします。

先生：良いところに気が付きましたね。図1の作者はヨーロッパ出身の です。北京に残る円明園を設計したことで知られています。

山本：解説によると、馬の乗り手は、 の出身で清に投降した人物のようです。

杉田： は、チベット仏教の の地位をめぐって清と対抗していたのでしたね。

先生：そうですね。清は最終的に彼らを滅ぼして東トルキスタンを領有し、勢力を拡大させました。関連する展示を見てみましょうか。図2では、仏画としてある人物が描かれています。せっかくだから、解説は見ずに誰なのかを考えてみましょう。

杉田：顔の横に剣が見えますね。輪も持っているようです。この人はダライ＝ラマでしょうか。

先生：いいえ、この人物は、これらからイメージされる文殊菩薩もんじゆ ぼさつの化身として、ダライ＝ラマをはじめとするチベット仏教の高僧の教えを尊びながら、政治を行っていました。イを滅ぼしたのもこの人物の時代でした。

池田：そうすると、図2は、チベット仏教のウとして、エを描いているのですね。

先生：そのとおりです。

池田：清が、多様な地域と関わるようになったことが分かりました。藩部の諸地域は、現在の中国にも受け継がれたのでしょうか。

先生：必ずしもそうとは言えず、①地域によって関係のあり方も異なります。

問1 前の文章を参考にしつつ、文章中の空欄アに入れる人物の名あ～うと、空欄イに対する清の政策について述べた文X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 1

アに入れる人物の名

あ マテオ＝リッチ い カスティリオーネ う アダム＝シャルル

イに対する清の政策

X 康熙帝は、皇帝直属の中央機関として軍機処を設置した。

Y 康熙帝は、自ら軍を率いてモンゴル方面に遠征した。

① あ－X ② あ－Y ③ い－X

④ い－Y ⑤ う－X ⑥ う－Y

世界史B

問 2 文章中の空欄 **ウ** に入れる語と、空欄 **エ** に入れる人物の名との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **2**

- ① ウー 保護者 エー 乾隆帝
- ② ウー 保護者 エー 雍正帝
- ③ ウー 指導者 エー 乾隆帝
- ④ ウー 指導者 エー 雍正帝

問 3 下線部㉔に関連して、清代に藩部であった地域の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

- ① ヌルハチが、内モンゴルのチャハルを従えた(制圧した)。
- ② 清は、イギリスに占領されていた新疆のイリ地方を返還させた。
- ③ 外モンゴルが、日本の支援を受けて独立した。
- ④ 辛亥革命後に、チベットで独立を主張する布告が出された。

B 資料1・2は、ある同一の戦争を題材とした、二人の歴史研究者による文章の一部である。これらの資料を用いて世界史の授業が行われた。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料1

省略

資料2

宗派対立によって激化したベーメン反乱が、領邦を超えた戦争の火元になった原因の一つは、**オ**家の権力伸長である。神聖ローマ帝国皇帝に即位する前のフェルディナントは、イタリアの諸勢力と紛争状態にあった。この争いには**オ**家の敵であるネーデルラント、イングランド、フランスが介入し、ドイツのプロテスタント諸侯連合も間接的に関与した。これに対し、スペインの強力な支援を得たフェルディナントは、イタリアの紛争を解決し、ベーメンの領邦議会で反対をねじ伏せ、ベーメン王位をも獲得したのである。

問4 資料1・2で題材となっている同一の戦争について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- ① この戦争は、ルターの教えに触発されて始まり、ミュンツァーが指導した。
- ② この戦争中に、サン＝バルテルミの虐殺が起こった。
- ③ この戦争では、ヨーク家とランカスター家が王位継承をめぐって争った。
- ④ この戦争の講和条約において、ルター派と並んでカルヴァン派も公認された。

世界史B

問 5 文章中の空欄 家の出身の君主について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アヴァール人を撃退し、大帝と呼ばれた。
- ② オーストリア継承戦争の結果、シュレジエンを失った。
- ③ ウィーン体制を強化するため、神聖同盟を提唱した。
- ④ インド帝国の皇帝に即位した。

問 6 次のメモ1・2は、生徒が、資料1・2の著者の主張をまとめ、その根拠と考えられる歴史的事象を、これまで学んだことを基に記したものである。メモ1・2の正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

メモ1

資料1の著者は、「この大戦争」当時、政治と宗教ははっきり区別されていたと見ている。スウェーデンがプロテスタント側でこの戦争に参戦したことが、その根拠になる。

メモ2

資料2の著者は、ベーメン反乱が「領邦を超えた戦争」に拡大した要因の一つとして、ヨーロッパにおける勢力争いを重視している。フランスがプロテスタント側でこの戦争に介入したことが、その根拠になる。

- ① メモ1のみ正しい。
- ② メモ2のみ正しい。
- ③ 二つとも正しい。
- ④ 二つとも誤っている。

C 次の資料は、パイシー＝ヒレンドルスキという人物の著作の一部である。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

資料

自分たちブルガリア民族について知ろうとせず、外国のやり方や外国語を頼みとして自分自身のブルガリア語を大切にせず、ギリシア語を読んだり話したりすることを学び、ブルガリア人と呼ばれることを恥ずかしいと思っている人がいる。ああ、無分別で愚かな人よ。なぜ、ブルガリア人と呼ばれることを恥じ、自分自身の言語で話したり読んだりしないのか。それとも、ブルガリア人は帝国も国家も持たなかったというのか。

著者は、現在のブルガリアの地で生まれたギリシア正教会の聖職者である。18世紀半ばに書かれたこの著作は、オスマン帝国内で長年にわたりギリシア正教徒であることを意識してきたブルガリアのキリスト教徒たちによる民族復興運動の契機となるものとして、ブルガリア史の中に位置づけられている。著者は資料の中で、彼らが自らの言語や歴史に関心を持たない状況を嘆いているが、この著作がブルガリア出身のキリスト教聖職者などの知識人を主たる対象として書かれたものとはいえ、㊦ブルガリア人としての明確な民族意識が希薄であったことは、ブルガリアの多くのキリスト教徒に当てはまると考えられる。

ブルガリアでは19世紀後半になると民族運動が本格化し、ヨーロッパの大国の強い影響を受けつつ展開していった。具体的には、**カ**と呼ばれる条約において、オスマン帝国内の自治国の地位がヨーロッパ諸国により承認され、さらに**キ**の年に、ブルガリアはオスマン帝国からの独立を宣言するに至った。

このブルガリアの事例のように、オスマン帝国統治下のバルカンでは、18世紀まで、キリスト教徒の間に明確な民族意識は必ずしも見られず、民族に基づくオスマン帝国からの自立の動きが現れるのは19世紀以降のことであった。

世界史B

問 7 下線部①の背景について述べた次の文あといの正誤の組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

あ オスマン帝国においては、イスラーム教徒とキリスト教徒は法的に平等であったため、ブルガリアのキリスト教徒の多くはオスマン帝国臣民としてのアイデンティティ(帰属意識)をより強く持っていたと考えられる。

い オスマン帝国は、非イスラーム教徒に対し、宗教や宗派に基づく共同体を単位として自治を与え統治していたため、ブルガリアのキリスト教徒の多くはギリシア正教会の共同体の一員としてのアイデンティティ(帰属意識)をより強く持っていたと考えられる。

- ① あ—正 い—正
- ② あ—正 い—誤
- ③ あ—誤 い—正
- ④ あ—誤 い—誤

問 8 文章中の空欄 に入れる条約について述べた文う～おと、空欄 に入れる語句X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

に入れる条約について述べた文

う 黒海が中立化された。

え オスマン帝国がハンガリーを失った。

お オーストリアがボスニア・ヘルツェゴヴィナの行政権を獲得した。

に入れる語句

X 青年トルコ革命の勃発

Y ミドハト憲法の停止

- ① う—X ② う—Y
- ③ え—X ④ え—Y
- ⑤ お—X ⑥ お—Y

第2問 欧米列強の進出を受けたアジアやラテンアメリカでは、様々な地域で新たな国家の在り方が模索された。それについて述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(配点 15)

A ベトナム戦争は、資本主義対社会主義という、冷戦下におけるイデオロギーをめぐる対立という視点から見ることができる。インドシナ戦争の休戦を定めた1954年のジュネーヴ協定は、ベトナムを南北に分断した。アメリカ合衆国が南ベトナムへの社会主義の拡大を阻止しようとした結果起こったのが、ベトナム戦争であった。1973年の米軍の撤退から1975年の南ベトナム政府の崩壊に至るベトナム戦争の最終局面にも、㉑1970年代初頭におけるアジアの冷戦構造の変化が影響を与えた。

一方、ベトナム戦争は、南北に分裂したベトナムの国家及び民族の統一に向けた、ナショナリズムの視点から見ることもできる。㉒ベトナムの北部と南部は必ずしも同じ歴史を歩んできたわけではなかったが、植民地支配に対するナショナリズムの展開とともに、ベトナム人にとって民族の統一性は揺るぎないものとなっていた。

ベトナム戦争終結後も、ベトナムによるカンボジアへの侵攻、及び中越戦争が続けて起こった。このことは、世界に衝撃を与えた。ナショナリズムを論じた『想像の共同体』を著したベネディクト＝アンダーソンは、㉓ベトナムのカンボジア侵攻及び中越戦争が、『想像の共同体』の執筆のきっかけとなったと記している。

問1 下線部㉑について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 中ソ友好同盟相互援助条約が締結された。
- ② ニクソン大統領が、中国を訪問した。
- ③ 中国で、改革・開放政策が開始された。
- ④ 韓国と北朝鮮が、同時に国際連合に加盟した。

世界史B

問 2 下線部①に関連して、ベトナムにおける国家と民族の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 北部が中国の支配から独立し、扶南が建国された。
- ② 中部から南部にかけて繁栄したパガン朝が、インド文化を受容した。
- ③ 阮朝が南北を統一し、国号を越南と定めた。
- ④ ホー＝チ＝ミンが、維新会を組織した。

問 3 次の文は、下線部㉔の理由として考えられる**仮説**である。前の文章を参考にしつつ、**仮説**中の空欄 ア に入れる語句あ・いと、空欄 イ に入れる語句X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

11

仮 説

ベトナム戦争が終了した東南アジアにおいて、ベトナムのカンボジア侵攻及び中越戦争が発生した事実は、アンダーソンの認識を揺るがした。

ベトナム戦争は、当時の国際情勢を踏まえて、ア で理解しようとする考え方が一般的であった。しかし、この考え方では、ベトナムのカンボジア侵攻や中越戦争を理解することはできなかった。なぜなら、カンボジア侵攻や中越戦争は、イ 同士の戦争であったからである。

そこでアンダーソンは、新たな視点でカンボジア侵攻や中越戦争を理解するために、『想像の共同体』を執筆しようとしたと考えられる。

ア に入れる語句

- あ 冷戦下におけるイデオロギーをめぐる対立から捉える視点
- い ナショナリズムから捉える視点

イ に入れる語句

- X 同じ社会主義の国家
- Y 同じ民族を主体とする国家

- ① あ－X
- ② あ－Y
- ③ い－X
- ④ い－Y

B あるクラスで、メキシコの歴史についての授業が行われている。なお、生徒の発言には誤りを含む場合がある。

先生：次の表は、メキシコに投資した国とその投資部門をまとめた1911年の統計の一部です。メキシコはナポレオン戦争を契機に独立した後、各国から投資を誘致して近代化を図りました。表から、どんなことが分かりますか。発表してください。

表

(単位：%)

投資部門 \ 国	アメリカ合衆国	イギリス	フランス	その他	合計
鉄道	47	36	10	7	100
不動産	42	47	8	3	100
工業	16	8	55	21	100
石油	38	55	7	0	100

(*Historia moderna de México: El Porfiriato* より作成)

中村：この表では、アメリカ合衆国は鉄道と、石油の投資部門で他国を上回っています。不動産では、イギリスが主要な投資国です。投資のおかげで土地改革が進み、農民が豊かになりました。

藤田：フランスは、メキシコに派兵してアメリカ大陸への進出を狙いますが、失敗します。でも、この表では、工業への投資で第一位です。

先生：では、発表内容が正しいかどうか、後ほど確認しましょう。ちなみに、ディアス大統領の独裁政権は民衆の反発を招き、1911年にメキシコ革命が起きました。この様子を公共建築物の壁面に描き、広く民衆に伝える壁画運動が展開しました。① このように歴史的事件を絵画で表現した例が幾つかあります。後で、こうした作品を見て、メキシコ史の理解を深めましょう。

問4 二人の生徒の発言の正誤について述べた文として最も適当なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。

12

① 中村さんのみ正しい。

② 藤田さんのみ正しい。

③ 二人とも正しい。

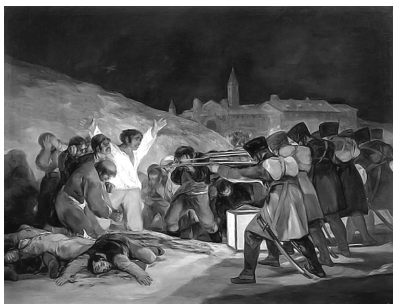
④ 二人とも誤っている。

世界史B

問 5 下線部④に関連して、次の図Ⅰ～Ⅲに描かれている事柄が年代の古いものから順に正しく配列されているものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

I



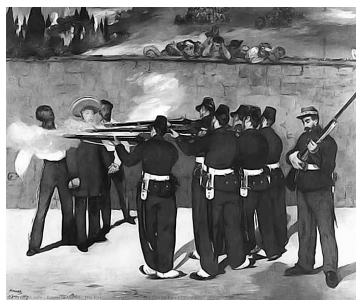
ゴヤ作で、ナポレオン軍によるスペイン市民の処刑を描いている。この事件は、メキシコの歴史に影響を与えた。

II



リベラ作の壁画の一部で、旗には「土地と自由」と書かれている。左から2番目の人物はサパタである。

III



マネ作で、メキシコ皇帝とその側近の銃殺場面を通して、皇帝を見限った自国のリーダーを批判している。

① I → II → III

③ II → I → III

⑤ III → I → II

② I → III → II

④ II → III → I

⑥ III → II → I

第3問 近現代の世界の多様な統治体制について理解を深めるには、統治の担い手の動向に留意するとともに、他の地域と比較することが重要である。それについて述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～5)に答えよ。(配点 16)

A 台湾のある大学の短期研修に参加した山岸さんと嶋田さんが、楊教授と教室で会話をしている。

楊教授：今回の研修に参加している学生さんの多くが2004年生まれと聞いています。2004年ということは民国93年ですね。

山 岸：民国93年というような言い方があるのですか。初めて聞きました。

楊教授：台湾では、「民国」を使って年を表すことがあります。中華民国が誕生した1912年が民国元年ですので、2004年は民国93年です。日中戦争後、国民党は中国大陸での内戦で敗退を重ね、台湾へ逃れました。そして国民党による一党支配の下で、中華民国の政府を存続させました。

嶋 田：数年前に、民進党という政党の候補者が台湾の総統選挙に立候補したのをニュースで見たことがあります。

楊教授：民進党が結成されたのは1986年です。当時総統であった蔣経国はこれを黙認しました。

嶋 田：蔣経国は蒋介石の息子ですね。

楊教授：はい。蔣経国は、1972年から1978年まで首相に相当する行政院長を務め、1978年から1988年まで総統を務めました。蔣経国が1988年に亡くなると、副総統であった李登輝が総統に就任し、2000年まで務めました。李登輝は「台湾民主化の父」と言われることがあります。

嶋 田：李登輝総統の時代に台湾で民主化が進んだと授業で学びました。ただ、蔣経国総統の時代にも、民進党の結成や ア があったことを考えると、李登輝総統の時代よりも前に、限定的ながら民主化の動きが見られたと言えるかもしれませんね。

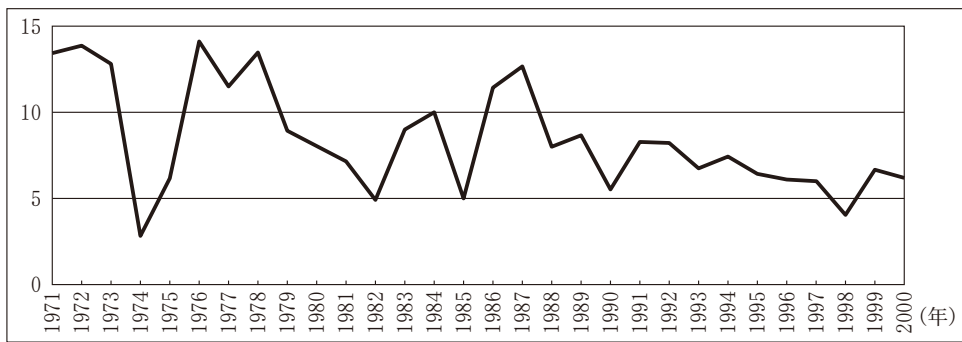
楊教授：そうですね。

世界史B

山 岸：李登輝総統の時代は、それ以前に比べて経済成長も顕著になったので
しょうか。②20世紀後半のアジアの民主化と経済成長の関係はどの
のかなと思いました。

楊教授：面白い質問ですね。このグラフは、1971年から2000年までの台湾の経
済成長率の推移をまとめたものです。帰国後にレポートを書くのに役立
つかもかもしれません。

グラフ 台湾の経済成長率(1971～2000年) (単位：%)



(「中華民国統計资讯网」より作成)

問 1 民国元年よりも後に起こった出来事について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 総理各国事務衙門(総理衙門)が設置された。
- ② 中国同盟会が結成された。
- ③ 興中会が結成された。
- ④ 中国共産党が結成された。

問 2 文章中の空欄 **ア** に入れる語句あ・いと、下線部④について述べた文 X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

15

ア に入れる語句

あ 「文化政治」の採用

い 戒厳令の解除

下線部④について述べた文

X インドネシアでスハルト政権が崩壊した。

Y 中国で光州事件が起こった。

① あ－X

② あ－Y

③ い－X

④ い－Y

問 3 山岸さんと嶋田さんは、楊教授から聞いた話やグラフなどを基に、メモを作成した。前の文章を参考にしつつ、二人がまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 16

山岸さんのメモ

蔣経国が行政院長や総統を務めた時期に、経済成長率が10%を超えた年が複数あった。ただ、第1次石油危機が起こった翌年からの5年間で、経済成長率が10%を上回った年はなかった。

嶋田さんのメモ

李登輝が総統を務めた時期の経済成長率は、1998年を除き、いずれの年も5%を超えた。また、李登輝が総統を務めた最後に行われた総統選挙では、初めて国民党以外の政党の候補者が勝利した。

① 山岸さんのみ正しい。

② 嶋田さんのみ正しい。

③ 二人とも正しい。

④ 二人とも誤っている。

世界史B

B あるクラスで、アフリカ南部の歴史の授業が行われている。

先生：先週の授業では、1895年の地図を基に、イギリスの植民地支配の特徴について調べる宿題を出しました。各班の結果を発表してください。

丸谷：私たちの班は、各植民地の統治体制が様々であることに気がきました。ケープ植民地や隣のナタール植民地は、白人の割合が他のアフリカ植民地より高かったため自治権が与えられています。

鈴木：一方、現在のボツワナであるベチュアナランドは、白人の割合が圧倒的に低かったため、現地の首長を利用して間接的に統治する保護領とされていました。

丸谷：なお、1904年におけるケープ植民地、ナタール植民地、ベチュアナランド保護領の人種別人口は次のようになっています。

表 1904年における各植民地・保護領の人種別人口 (単位：人)

	ケープ植民地	イ	ウ
白人	579741 (24.1%)	1004 (0.8%)	97109 (8.8%)
アフリカ人など	1830063 (75.9%)	119772 (99.2%)	1011645 (91.2%)

(*Encyclopedia Britannica*, 11th ed. より作成)

先生：そうした視点で、イギリス植民地支配の特徴を考えることは大切ですね。

高田：私たちの班は、トランスヴァール共和国とオレンジ自由国に注目しました。これら二つの国は、**エ**。

先生：そのとおりです。また現在のモザンビークは、当時ポルトガルの植民地でしたが、イギリス領を中心とする経済圏に組み込まれます。① アフリカ南部に限らず、イギリスが自国の植民地以外の地域に経済進出しようとした事例は、他の時代でも見られました。

問 4 下線部①について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① イギリス連邦経済会議で、連邦内の関税が下げられ、他国の商品の関税が高くされた。
- ② イギリス外相ジョセフ＝チェンバレンが、ラテンアメリカへの経済進出を狙ってスペインからの独立を支持した。
- ③ アヘン戦争後に、イギリスと清が条約を結び、協定で関税が定められるようになった。
- ④ 19世紀後半に、イギリスとオスマン帝国が、初めてイギリス人商人の特権を認める通商条約を結んだ。

問 5 前の文章を参考にしつつ、表中の空欄 イ と ウ に入れる地域の名と、文章中の空欄 エ に入れる文あ・いとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 18

エ に入れる文

- あ 1895年の地図では独立していますが、後にイギリスの植民地になりました
- い イギリスに戦争を仕掛けられましたが、その後も独立を維持しました

	イ	ウ	エ
①	ベチユアナランド 保護領	ナタール植民地	あ
②	ベチユアナランド 保護領	ナタール植民地	い
③	ナタール植民地	ベチユアナランド 保護領	あ
④	ナタール植民地	ベチユアナランド 保護領	い

世界史B

第4問 歴史上、戦争は政治や文化そして人々の生活などの様々な側面に影響を与えてきた。それについて述べた次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～9)に答えよ。(配点 27)

A 夏休みを利用して、大学生の小畑さんと伊藤さんが十字軍遠征の拠点の一つであったエグモルトを訪れた。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

伊 藤：やっと着いたね。小畑さんはゼミで十字軍について発表してから、ずっとここに来たいって言ってたんだよね。

小 畑：フランス王の十字軍遠征に同行したジョワンヴィルの文書を使って発表をしたんだ。その十字軍はエジプトを攻撃したんだけど、実はその直後、エジプトでは将軍たちによるスルタン暗殺事件が起こったんだよ。

伊 藤：そう言えば高校のとき、サラーフ＝アッディーンによって建てられた王朝が、クーデタで倒されたって学んだね。

小 畑：そうだね。ただ実際にはこの後、西アジアでは、①クーデタで誕生した新王朝とダマスクスを拠点として存続していた旧王朝勢力との間で争いが生じるんだ。この争いに、エジプト攻撃後も西アジアに滞在していたフランス王が関わっていくんだよ。ジョワンヴィルが書いた文書を持ってきたから、この資料を見てよ。

資料

王がアッコンに滞在中，ダマスカスから使者が来た。使者は，スルタンを殺害したエジプトの将軍たちの罪状を王に強く訴え，もし加勢してくれるならイエルサレムを王に譲り渡そうと言った。王は，エジプトの将軍たちが休戦の約定を守る気がないなら，ダマスカスの勢力に加勢すると返答した。

王は使者をエジプトに派遣した。エジプトの将軍たちは，自分たちと手を結ぶというなら，喜んで約定を守ろうと述べた。

その後，エジプトから使者が到来し，イエルサレムを王に引き渡すこととなった。その結果，我々はダマスカスの勢力に対抗する手助けをすることとなった。

伊 藤：なるほど。十字軍遠征はキリスト教世界とイスラーム世界との対立という視点だけでは考えられないんだね。

問 1 下線部④の歴史について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 新たにカイロを建設し，首都とした。
- ② トゥグルル＝ベクがバグダードに入城した。
- ③ モンゴル軍を撃退した。
- ④ アンカラの戦いでオスマン軍を破った。

問 2 前の文章を参考にしつつ，資料の内容について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 十字軍遠征を成功させた王は，ダマスカスの勢力とエジプトの将軍の両者から協力要請を受け，両者を和解に導こうとした。
- ② 十字軍遠征が失敗に終わった王のもとに，ダマスカスの勢力とエジプトの将軍の両者から協力要請が届いたが，王はどちらにも協力しなかった。
- ③ 十字軍遠征を成功させた王は，イスラーム教徒の支配下にあったイエルサレムの譲渡を条件に，ダマスカスの勢力に協力することにした。
- ④ 十字軍遠征に失敗した王は，イスラーム教徒の支配下にあったイエルサレムの譲渡を条件に，エジプトの将軍に協力することにした。

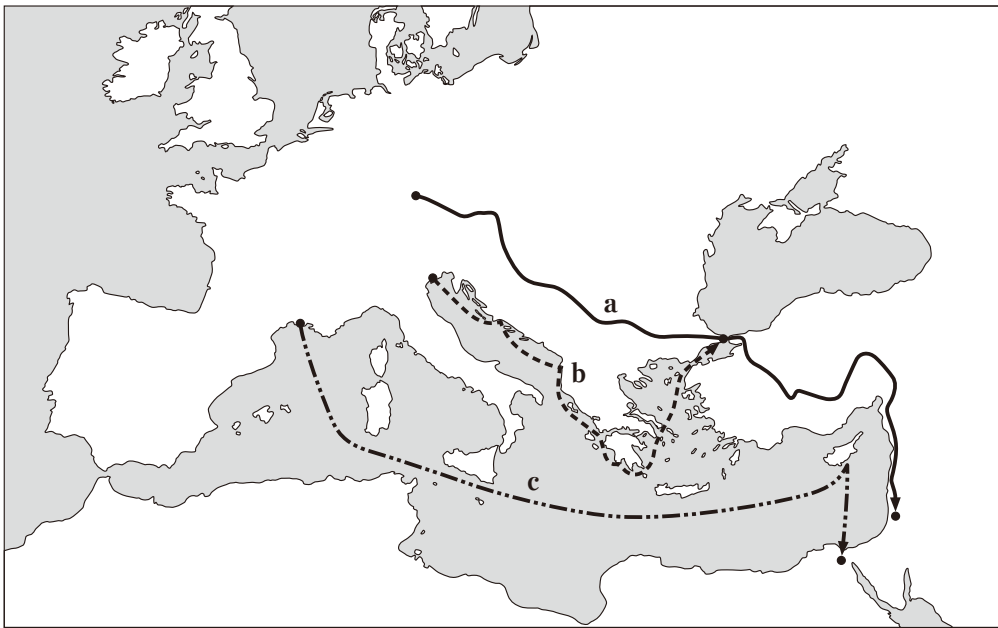
世界史B

問 3 前の文章を参考にしつつ、資料に登場する王の事績あ・いと、この王が主導した十字軍の経路として最も適当な経路 a ~ c との組合せとして正しいものを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。 21

王の事績

- あ 王権を南フランスに拡大させた。
- い 教皇ボニファティウス 8 世と対立した。

王が主導した十字軍の経路



- ① あ — a
- ② あ — b
- ③ あ — c
- ④ い — a
- ⑤ い — b
- ⑥ い — c

B ある大学で、朝鮮史研究の基本史料である『朝鮮王朝実録』を題材にして授業が行われている。

教授：朝鮮王朝では、君主が交替すると、原則として前君主の治世の歴史が実録としてまとめられました。現存する①初代君主の太祖から第25代の哲宗までの実録は、『朝鮮王朝実録』と総称され、韓国の国宝に指定されているだけでなく、ユネスコ記憶遺産にも登録されています。

桑原：初代から第25代までの君主の実録が欠けずに残っているんですね。

教授：15世紀半ばから首都の漢城を含む4か所の都市に1部ずつ保管されるようになりました。朝鮮王朝は、16世紀末に外国勢力の侵攻を受けましたが、李舜臣の率いる水軍の活躍などもあり、撃退しました。しかしその戦乱のさなか、4部あった実録のうち、3部が焼失してしまいました。その後17世紀初めに、焼失を免れた実録を基にして複数部が復刊され、再度の焼失の危険を避けるために、実録は各地の山の中に保管されるようになったのです。

ソン：その戦乱で全部焼失しなかったのは、不幸中の幸いと言えますね。

教授：本当にそのとおりですね。

桑原：ところで、朝鮮王朝の系図を見ると、最後の二人の君主として、②第26代の高宗と第27代の純宗がいるようですが、その二人の君主の実録は作られなかったのですか。

教授：両君主の実録は、1927年から1934年にかけて^{へんさん}編纂され、1935年に刊行されましたが、『朝鮮王朝実録』には含まれていません。

ソン：それは、両君主の実録が ア からですね。

教授：はい、そのとおりです。

世界史B

問 4 下線部①の人物の事績について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 衛所制による軍事体制を敷いた。
- ② 倭寇の討伐で功績を挙げた。
- ③ 江戸幕府に朝鮮通信使を派遣した。
- ④ 八旗を基盤とする支配体制を整えた。

問 5 前の文章を参考にしつつ、朝鮮王朝の実録が各地の山の中に保管されるようになったきっかけについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 焚書・坑儒が行われた。
- ② 仏教が盛んとなり、『大藏経』が作られた。
- ③ 豊臣秀吉の侵攻によって、実録の大部分が焼失した。
- ④ 金属活字による書物の出版が始まった。

問 6 下線部③の人物の事績あ・いと、文章中の空欄 に入れる文として最も適当なものX・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

下線部③の人物の事績

- あ 戊戌の変法を実施した。
- い ハーグ万国平和会議に密使を派遣した。

に入れる文

- X 大韓帝国の時代に編纂された
- Y 日本の植民地時代に編纂された

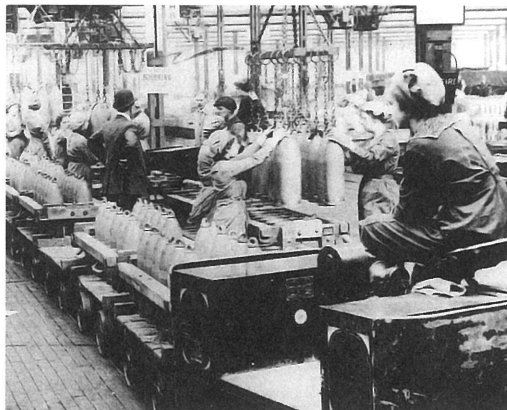
- ① あ—X ② あ—Y ③ い—X ④ い—Y

C 大学のゼミで、第一次世界大戦と、この大戦がその後に与えた影響について、写真1・2を基に学生と教授が議論している。

写真1

省略

写真2



教授：写真1を見てください。1916年に撮影されたもので、ドイツ兵が写っています。何が分かりますか。

春日：塹壕にいるように見えます。第一次世界大戦中に塹壕が作られたきっかけは何だったのでしょうか。

スミス：1914年9月に始まったマルヌの戦いに関係していましたね。この戦いでドイツ軍が進軍を阻まれた後に、

春日：それに、ドイツ兵は、マスクのようなものを装着しています。また、多くの銃弾を連射できる

世界史B

スミス：大戦中の犠牲者数がとても多かった理由は、新兵器の開発とも関係していると学びました。

教授：二人ともどれもとても鋭い指摘ですね。では、次に写真2を見てください。大戦中のイギリスで女性が工場労働に従事しています。

スミス：大戦中だとすると、これらの女性は、軍需工場で作っているのだと思います。

春日：つまり、前線から離れた銃後の人々も国力として動員されたことが分かります。

教授：そのとおりです。第一次世界大戦は、一般民衆も含めて社会全体を巻き込む戦争だったわけですね。その分、戦後になると、人々の間に平和を求める声も高まりました。

春日：だから、㉠両大戦間期には、平和構築を目指す国際的な試みもあったのですね。

教授：その意味で、大戦の影響は、様々な方面に及んでいたと言えるでしょう。

問7 文章中の空欄 に入れる文として最も適当なものあ・いと、空欄 に入れる語X・Yとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

に入れる文

あ この戦争は早期終結に至り、塹壕が掘られた

い この戦争は膠着^{こうちやく}状態となり、塹壕が掘られた

に入れる語

X 機関銃

Y マスケット銃

① あ－X ② あ－Y ③ い－X ④ い－Y

問 8 下線部㉑について述べた文として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 国際平和を確立するため，ベルリン会議(ベルリン＝コンゴ会議)が開催された。
- ② 補助艦の保有数が，ジュネーブ軍縮会議で制限された。
- ③ 旧交戦国ドイツとの協調関係を樹立するため，ブレスト＝リトフスク条約が締結された。
- ④ ケロッグ＝ブリアン協定が締結され，国際紛争を解決する手段としての戦争を放棄することが宣言された。

問 9 前の文章を参考にしつつ，第一次世界大戦の特徴について述べた文うとえの正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 27

- う 毒ガスや戦車が，新兵器として使用された。
- え 女性が，軍需産業に動員された。

- ① う－正 え－正
- ② う－正 え－誤
- ③ う－誤 え－正
- ④ う－誤 え－誤

世界史B

第5問 世界史上における異なる社会や文化の接触について述べた次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

A 修学旅行で北京を訪れた生徒と先生が、万里の長城の関所の一つである居庸関^{きようかん}で、ガイドを交えて会話をしている。

ガイド：古来、北京の重要な防衛拠点であった居庸関の傍らには、雲台^{うんだい}という元代の遺跡があります。元朝の皇帝たちは、モンゴル高原に位置する夏の都の上都と、冬の都の大都を定期的に往復し、その通路に当たるこの関所に何度も立ち寄りました。雲台には、その道中の安全を祈願する文言が様々な文字で刻まれています。

今井：夏の都と冬の都と言うのはなぜでしょうか。

先生：それは夏と冬の遊牧地を定期的に移動する遊牧社会の伝統に根ざすものだからです。アは、上都と大都を建設し、両都を結び付けて、広大な首都圏を形成しました。

今井：そうなのですね。万里の長城は遊牧社会と農耕社会とを分断する象徴とばかり思っていました。この雲台を見て、その位置と、アがイことを併せて考えると、元代の居庸関には逆の側面があるように思えてきます。

先生：そうですね。この首都圏は陸上と海上の交通交易路の結節点ともなりましたが、ウを減ぼすと、元朝はその海上交通網を取り込みました。

ガイド：ウの都が置かれた臨安は、元朝では杭州と呼ばれて大運河の起点でもありました。

高木：昨日参観した博物館では、馬蹄^{ばてい}の形をした銀が展示されていましたね。

先生：良いところに気が付きましたね。広域の交易で決済手段となったのが銀でした。元朝は銀を中心として、その他の通貨をその補助手段としたため、銀がユーラシア大陸を循環するようになりました。これは16世紀以降本格化する、銀の流通の前段階として位置づけることができます。

松本：世界史で学んだことと併せて考えると、元朝を含むモンゴル帝国の世界史上の位置づけが分かりますね。

- 問 1 文章中の空欄 **ア** に入れる人物の名あ～うと、空欄 **イ** に入れる文として最も適当なもの X・Y との組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **28**

ア に入れる人物の名

- あ フビライ
- い オゴタイ
- う チンギス = ハン

イ に入れる文

X 上都と大都を中心として、北京一帯からモンゴル高原に広がる首都圏を建設した

Y 中国風の王朝名を称したが、遊牧社会の制度を強制し、中国の伝統的な官僚制度は採用しなかった

- ① あ — X
- ② あ — Y
- ③ い — X
- ④ い — Y
- ⑤ う — X
- ⑥ う — Y

- 問 2 文章中の空欄 **ウ** の王朝について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **29**

- ① 燕雲十六州を割譲された。
- ② 猛安・謀克という制度を敷いた。
- ③ 金と和議を結び、淮河を国境とした。
- ④ 両班という支配階層が、政治的実権を握った。

世界史B

問 3 生徒たちは帰国後、元代の交通と交易に関する世界史の学習内容を踏まえながらメモにまとめた。前の文章を参考にしつつ、生徒たちがまとめた次のメモの正誤について述べた文として最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

30

今井さんのメモ

上都と大都を中心とする首都圏が結節点となり、ユーラシア大陸における陸上交易と海上交易が結び付いていた。

高木さんのメモ

元朝統治下の中国では、日本銀やメキシコ銀が流入し、交鈔を補助手段とする、銀の決済システムが成立していた。

松本さんのメモ

江南と大都は、大運河とともに海運でもつながっており、杭州はその二つのルートの中点であった。

- ① 今井さんのみ正しい。
- ② 松本さんのみ正しい。
- ③ 高木さんのみ正しい。
- ④ 今井さんと高木さんの二人のみ正しい。
- ⑤ 高木さんと松本さんの二人のみ正しい。
- ⑥ 今井さんと松本さんの二人のみ正しい。

B あるクラスで、古代ローマの共和政についての授業が行われている。(引用文には、省略したり、改めたりしたところがある。)

先生：次の資料は、吉村忠典『支配の天才ローマ人』の一部を要約したものです。ここでは、ローマで「自由」がどのように理解されていたのかが、述べられています。これを読んで、何か気付いたことはありますか。

資料

共和政期のローマ貴族の考え方によれば、人はそれぞれの力量に応じた「自由」を持つべきであり、これを無視して全市民に同じ量の「自由」を与えるのは悪平等(注1)であって、「自由」な国家の真のあり方にそぐわない、とされた。したがってローマ貴族の考えた「自由」は、例えば古典期(注2)のアテネ人が考えた政治的自由とは性格を異にする。事実、古典期のアテネ人の自由にとっては、共同体成員の政治的な「平等」が本質的な前提であった。しかしローマ人はこれを実質的には悪平等と見る。共和政期のローマ人は、市民全体が自ら政治を担って自分自身を治めることを「自由」と呼ばない。古典期のアテネで見られた「民主政治」は、ローマ史上一度も実現されたことがない。

(注1) 悪平等 — 形式だけ平等にし、かえって不公平になること。

(注2) 古典期 — ペルシア戦争からカイロネイアの戦いまでの時期を指す。

高見：「市民全体が自ら政治を担って自分自身を治めることを「自由」と呼ばない」という部分に、とても違和感を覚えました。「自由」という言葉は現代でも使いますが、共和政期のローマでは「自由」の理解の仕方が違うのでしょうか。

先生：鋭い指摘ですね。共和政期のローマでは、成人男性市民であれば民会に参加し、公職者を選ぶことはできましたが、当時は家柄や経歴を通じて高い能力を身につけた貴族などの人々がより大きな「自由」、つまり政治参加の機会を持つべきだと考えられていたのです。例えば、共和政期に大きな影響力を持った元老院の議員を、平民を含む市民全体の選挙で直接選ぶ制度はありませんでした。

世界史B

高 見：資料によると、古典期のアテネと共和政期のローマとの間でも、「自由」の理解の仕方に違いがあったことが分かります。

先 生：「自由」をめぐる両者の理解の仕方の違いは、特にローマがギリシアに進出し、支配するようになると表面化しました。ローマが与えた「自由」の解釈をめぐる、一部のギリシア人との間に摩擦が生じたのです。

渡 辺：同じ言葉でも、その内実に違いがあるという点は、以前の授業で学んだ
① アテネの民主政と現代の民主政治との違いと共通しています。

先 生：そうですね。ほかにこうした事例は思い付きますか。

渡 辺：資料に出てくる共和政という表現は、フランスの近代史でも出てきました。もしかして、これもそうした事例の一つでしょうか。

先 生：よく気が付きましたね。では、次回の授業で、② 古代ローマの共和政とフランスで最初に成立した共和政を比較してみましょう。

問 4 前の文章を参考にしつつ、資料から読み取れる内容として最も適当なものあ・いと、古典期のアテネと共和政期のローマについて述べた文V・Wとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

31

資料から読み取れる内容

あ 共和政期のローマ貴族は、市民全員に同じ量の「自由」が与えられるべきだと考えた。

い 古典期のアテネ人は、政治的な「平等」が何よりも重要だと考えた。

古典期のアテネと共和政期のローマについて述べた文

V 古典期のアテネでは、多くの役職が選挙で選ばれていた。

W 共和政期のローマでは、ホルテンシウス法が成立した後、貴族と富裕な一部の平民が新しい支配層となって政治の実権を握った。

① あ－V

② あ－W

③ い－V

④ い－W

問 5 下線部②の歴史について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ゼノンが、債務によって市民が奴隷とされることを防いだ。
- ② クレイステネスが、地縁に基づく10部族制を創設した。
- ③ ヘシオドスに代表されるソフィストが現れた。
- ④ 平民会と護民官が設けられた。

問 6 下線部①について、次回の授業で生徒たちから次の異なる二つの意見が出された。前の文章を参考にしつつ、次の空欄 と に入れる文として最も適当なもの X～Z の組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

高見さんの意見

フランスの第一共和政では し、古代ローマの共和政でも同様であったことから、フランスの第一共和政は、古代ローマの共和政と似ていると言える。

渡辺さんの意見

フランスの第一共和政では が、古代ローマの共和政ではそうではなかったため、フランスの第一共和政は、古代ローマの共和政とは異なる。

と に入れる文

- X 独裁的な政治が行われた
- Y 議員を選挙で選ぶ議会があった
- Z 女性に参政権(選挙権)があった

- ① エーX オーY ② エーX オーZ ③ エーY オーX
- ④ エーY オーZ ⑤ エーZ オーX ⑥ エーZ オーY